

令和3年度強度行動障害支援者養成研修 実践検討・意見交換会



国立のぞみの園では、強度行動障害者の支援において、対象者の障害特性および全体像の把握、行動の要因把握のための記録・分析等を、より効果的かつ効率的に行うことができるようにするための調査研究を実施しています。

この実践検討・意見交換会では、調査研究において作成したPDCAサイクルパッケージを、参加者の事業所において実際の事例を用いてパッケージを実践していただき、評価および意見交換を行いながら、支援現場において活用できるものを作成することを目指しています。

開催日程 ▷ 第1回 令和3年10月29日（金） 10:00～17:00
（全3回） 第2回 令和3年11月29日（月） 10:00～15:30
第3回 令和4年 1月13日（木） 10:00～15:30

募集人数 ▷ 30名

※定員を上回る応募があった場合は、選考させていただきますので、予めご承知おきください

開催方法 ▷ オンライン

参加費 ▷ 無料（全3回）

主催
独立行政法人
国立重度知的障害者総合施設のぞみの園



おもなプログラム内容

※プログラム等は変更になる場合があります

各回、パッケージの実施に必要な講義とグループ討議が中心です。グループ討議では、パッケージを実施した感想や実施にあたっての工夫、支援内容の検討等を行っていきます。グループ構成は、参加者4名とファシリテーター1名を予定しています。

第1回
10月29日（金）
10:00～17:00

ICFについて

講師：北海道大学大学院
教授 安達 潤氏

試行調査の報告／実践紹介

報告者：大阪府立砂川厚生福祉センター

機能的アセスメントについて

大黒 哲史氏

講師：鳥取大学

教授 井上 雅彦氏

グループワーク等

次回までの期間に各事業所で実践

- ◇ICFシートの記入
- ◇記録方法の周知
- ◇支援の実施・記録
- ◇支援結果のフィードバック

第2回
11月29日（月）
10:00～15:30

機能的アセスメントについて

講師：鳥取大学
教授 井上 雅彦氏

試行調査の報告／実践紹介

報告者：社会福祉法人ぐんぐん

宮田 真穂氏

東京都の取り組み／実践紹介

報告者：社会福祉法人同愛会
東京事業本部 竹矢 恒氏

グループワーク等

次回までの期間に各事業所で実践

- ◇支援方法・記録方法の周知
- ◇支援の実施・記録
- ◇支援結果のフィードバック

第3回
1月13日（木）
10:00～15:30

地域の実践報告

報告者：社会福祉法人旭川荘
今出 大輔氏

意見交換

全体のまとめ等

グループワーク

グループ発表



研究の趣旨

国立のぞみの園では、令和2年度より厚生労働科学研究「強度行動障害者支援に関する効果的な情報収集と関係者による情報共有、支援効果の評価方法の開発のための研究」を実施しています。強度行動障害の状態にある方を支援している現場では、目に見えにくい障害特性や本人の強み環境要因等の把握および支援計画等への反映を難しいと感じる支援者が多いこと、記録の収集や分野を超えた関係者間の情報共有に関して標準的な方法がないこと、記録に関して記入や分析とも労力が大きく、時間が十分にとれていない等の現状があります。

本研究では、強度行動障害者支援者養成研修で紹介している冰山モデル、対象者の全体像を効率的に把握できるICF（国際生活機能分類）などを活用するメリット、導入の工夫などの整理、対象者の行動記録、データ分析の負担を軽減するためのICT（情報通信技術）活用の検討などを行い、複数の支援現場間で共通の上記ツールの活用、支援計画やモニタリングに反映する等の実践に向けたパッケージを開発、試行し、その課題や効果を把握することを目的としています。



申込み方法

募集要件	<ul style="list-style-type: none">・のぞみの園が開催する強度行動障害支援者養成研修（実践研修（指導者研修））修了者または修了者の推薦を受けた方・全3回連続して出席できる方・自閉症を中心とする強度行動障害がある方の直接支援を行っており、事業所長の推薦を受けた方・スマートフォン／タブレットのアプリを用いた記録が可能な方（事業所に共用の機器があるのが望ましいですが、ない場合はご相談ください）
申込方法	申込書、推薦状に必要事項をご記入の上、メールまたはファックスにて送信してください。 メール：nozomi-seminar-01@nozomi.go.jp ファックス：027-320-1368
申込期日	9月30日（木）
参加決定	参加の可否については、10月8日（金）までに、文書にて「参加決定通知」を郵送いたします。
個人情報の取り扱い	本研修に関する個人情報は、国立のぞみの園が適切に管理します。

★ 参加する皆様へお願い

実践検討・意見交換会では、行動障害がある実際の事例を用いて、支援の実施、記録、検討等を行います。参加にあたっては、事例対象者への説明と同意書の提出が必要となります。

※参加が決定した方には同意書をお送りしますので、事例対象者へ説明のうえ、同意書の提出をお願いします。

独立行政法人 国立重度知的障害者総合施設のぞみの園

事業企画部研修・養成課（担当：木村、山口）

〒370-0865 群馬県高崎市寺尾町2120-2

TEL：027-320-1357 FAX：027-320-1368

MAIL：nozomi-seminar-01@nozomi.go.jp

お問い合わせ先